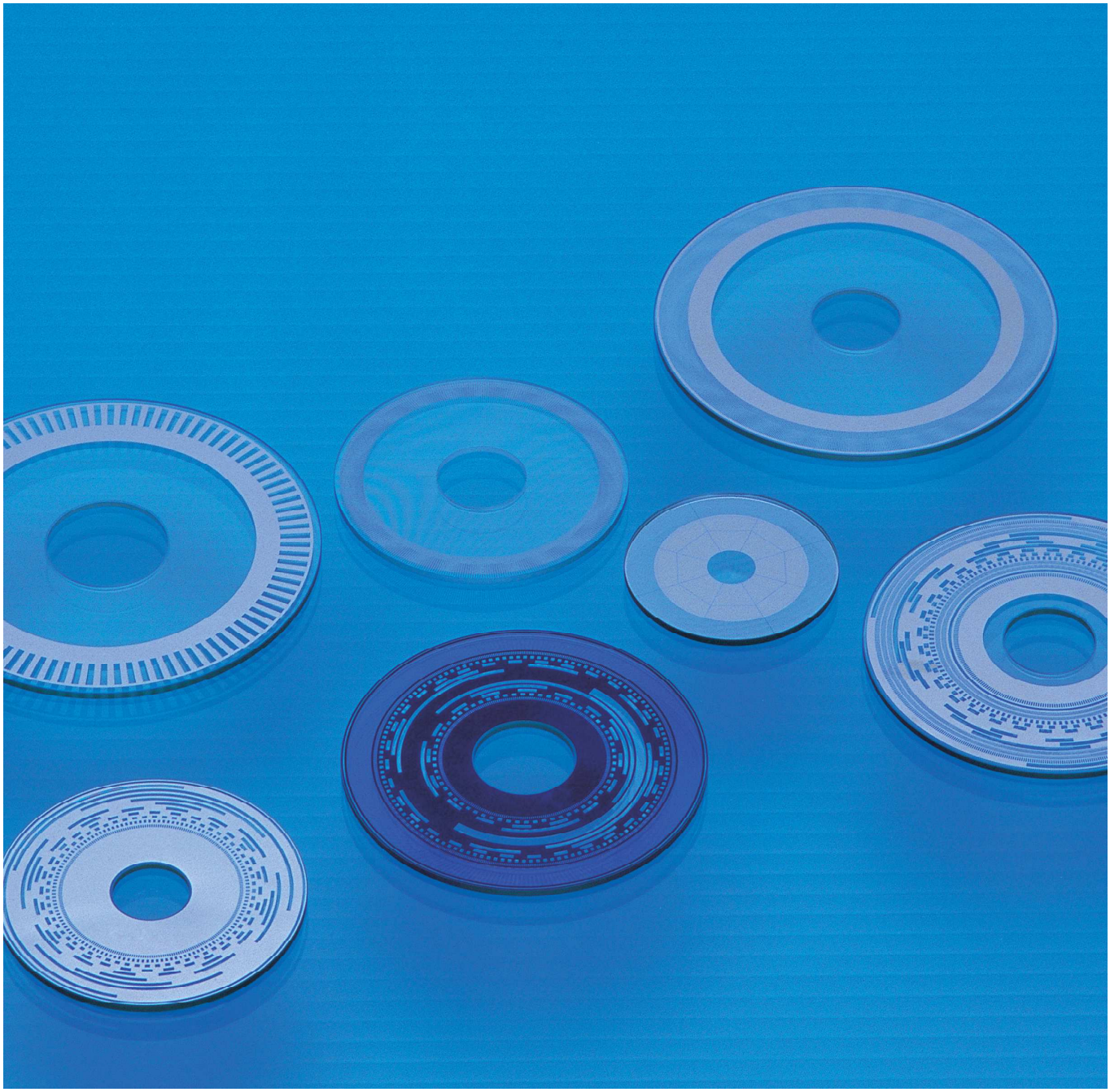
1 ROTARY ENCODER

高精度円周分割描画技術

ロータリーエンコーダでは、その回転運動を信号化、
符号化するスリット板の精度が命です。
私たちはより高精度なパターンを製造すべく、
レーザー直接描画装置を導入し、
原版から社内制作を行っております。



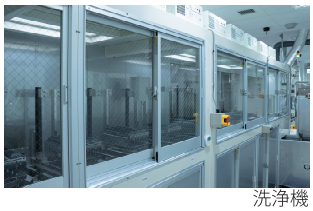
一工程毎に築き上げられる揺るぎなき信頼性

私たちの製造工程はガラス素材の表面研磨から始まります。磨き上げられたガラス素材は、14 槽にも及ぶ超音波洗浄機により、限りなく清浄な表面に仕上げられます。その清浄な表面に均質でピンホールの無い、クローム（Cr）の金属膜がスパッタリング装置によって成膜され、ガラスブランクスとなります。

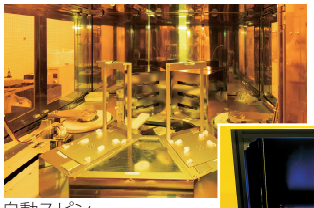
スパッタリング装置

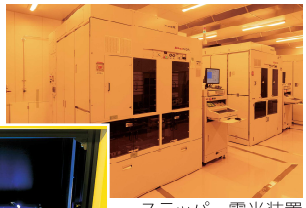
洗浄装置

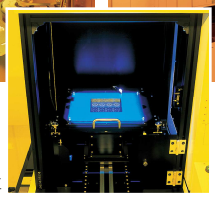
RCA洗浄装置


洗浄機

次にクリーンルーム内での、フォトファブリケーション技術により、ガラスブランクス上に精密なパターンが形成されます。


自動スピン
レジストコーター機

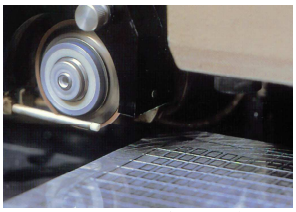

ステッパー露光装置


露光装置

インラインスパッタ

その後パターンニングされたガラスブランクスは熟練した技術と独創的な新技術により、それぞれの形状及び寸法に加工されスリットディスクは完成します。

コア

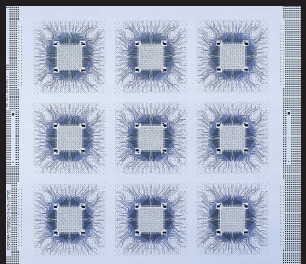

ダイシングマシン

以上私たちはガラス素材の表面研磨から最終のガラス加工に至るまで、さらに原版の作成までを私たちの手で行っています。

Crリペア装置

フォトマスク及び原板製作工程

レーザー直接描画装置


高精度フォトマスク／原版

画像測定機

自動検査装置